

- 問1 1543年に種子島へ伝来した鉄砲が、戦国時代の日本において急速に普及し、合戦のあり方を大きく変えた主な要因として正しいものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|---|--|
| 1. ポルトガル人から輸入するのみで、国内の需要をすべてまかなうことができたため | 2. 室町幕府が鉄砲の製造を独占し、全国の大名に無償で配布したため | 3. キリスト教の布教を許可した大名に対してのみ、スペインが鉄砲を贈呈したため | 4. 堺や国友などの都市の職人が高い技術を用いて、鉄砲の国内生産を可能にしたため |
|--|-----------------------------------|---|--|
- 問2 戦国大名の武田氏にゆかりのある、現在の山梨県に位置する武田神社付近には、かつて大名の館を中心とした町が形成されていました。このように大名が家臣や商工業者を集めて町を作った主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. 交通の要所に休憩所を設けることで、旅人の利便性を高め、通行税を徴収するため | 2. 海外との貿易を独占するために、海岸線に面した土地に防衛拠点を築くため | 3. 有力な寺社への参拝客を増やすことで、宗教的な権威を利用して領民を支配するため | 4. 家臣を一定の場所に集めて統制し、商工業を振興して領国の経済と軍事を支えるため |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問3 16世紀半ばに種子島へ伝来した鉄砲は、その後の日本の戦い方を大きく変えることとなりました。鉄砲の普及が戦国時代の社会や軍事面に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|------------------------------------|
| 1. 鉄砲の製造が困難であったため、京都周辺の限られた大名だけが勢力を伸ばした | 2. 騎馬武者の一騎打ちが重視されるようになり、個人の武勇がより重んじられた | 3. 武器の威力が向上したため、平地での戦闘を避けて山城にこもる戦術が一般的になった | 4. 足軽などの歩兵による集団戦法が主流となり、戦いの規模が拡大した |
|---|--|--|------------------------------------|
- 問4 15世紀後半の応仁の乱以降、室町幕府の権威が低下するなかで、各地の戦国大名が自らの領国内を独自に統治・管理するために制定した法律を何というか、正しい名称を選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. 分国法 | 2. 公事方御定書 | 3. 御成敗式目 | 4. 武家諸法度 |
|--------|-----------|----------|----------|
- 問5 戦国大名が自らの領国内を独自に統治するために定めた、一族や家臣、領民が守るべききを何といいますか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|-----------|----------|
| 1. 分国法 | 2. 御成敗式目 | 3. 慶安の御触書 | 4. 武家諸法度 |
|--------|----------|-----------|----------|
- 問6 武士に関わる法律の歴史について、鎌倉時代に北条泰時が制定した「御成敗式目」、江戸時代に幕府が大名を統制するために制定した「武家諸法度」、そして戦国時代に各大名が領国支配のために制定した法律を順に並べたものとして適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 御成敗式目 - 分国法 - 武家諸法度 | 2. 武家諸法度 - 分国法 - 御成敗式目 | 3. 分国法 - 御成敗式目 - 武家諸法度 | 4. 御成敗式目 - 武家諸法度 - 分国法 |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
- 問7 室町時代後半から戦国時代にかけて、各地で勢力を強めた戦国大名は、家臣や領民を統制し、自らの領国を独自のルールで支配しようとした。このように、戦国大名が領国支配のために独自に制定した法律を何といいますか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|-----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 分国法 | 3. 武家諸法度 | 4. 十七条の憲法 |
|----------|--------|----------|-----------|
- 問8 大航海時代において、ポルトガルの航海者バスコ＝ダ＝ガマがインド航路の開拓に成功したことが、その後のヨーロッパ諸国に与えた影響として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1. 宗教改革が始まり、キリスト教の布教を目的とした航海が中止された | 2. アメリカ大陸への植民地支配が終了し、交易の拠点がすべてアジアへ移った | 3. 大西洋を西に進む航路が否定され、すべての探検家がアフリカ経由を目指すようになった | 4. 香辛料の直接取引が可能になり、それまで地中海貿易で栄えていた都市が衰退した |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
- 問9 室町時代から戦国時代にかけて、家臣が主君に打ち勝って勢力を伸ばすなどの風潮が広がりました。このような下剋上の風潮の中で、戦国大名が家臣の行動を取りしめ、領国を独自に支配するために定めた法律を何といいますか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 公家諸法度 | 3. 分国法 | 4. 御成敗式目 |
|----------|----------|--------|----------|
- 問10 日本の戦国時代に相当する16世紀、ヨーロッパではキリスト教のあり方をめぐって大きな動きがありました。カトリック教会の腐敗を批判し、聖書を信仰のよりどころとする「宗教改革」を始めた人物は誰ですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|------------|----------|----------|
| 1. ルター | 2. クビライ・ハン | 3. ワシントン | 4. ナポレオン |
|--------|------------|----------|----------|
- 問11 16世紀半ば、イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが日本を訪れ、キリスト教を伝えた当時の世界情勢に関する説明として最も適切なものはどれか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ルネサンスによる科学の発達により、日本の戦国大名から西洋の進んだ宗教や文化を導入したいという正式な要請があった。 | 2. ヨーロッパで宗教改革が起こり、勢力を立て直そうとするカトリック教会が海外への布教を積極的に進めていた。 | 3. 宗教改革によって誕生したプロテスタントの諸国が、アジアにおける植民地支配を広めるために宣教師を派遣していた。 | 4. 十字軍の遠征が成功したことで、キリスト教勢力がイスラム教勢力を圧倒し、アジア全域での布教が容易になっていた。 |
|---|--|---|---|
- 問12 16世紀のポルトガルによる日本への鉄砲伝来やキリスト教の布教は、当時のヨーロッパにおける宗教的情勢と深く関わっています。カトリック諸国がアジアへの進出を強めた背景について、正しい用語を組み合わせた説明を選びなさい。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 宗教改革によって誕生したプロテスタントに対抗し、カトリックが海外進出を通じて勢力拡大を図った。 | 2. 十字軍の遠征によってカトリックが衰退したため、新しく誕生したプロテスタントが海外貿易を主導した。 | 3. 宗教改革を弾圧したカトリック諸国が、プロテスタントと協力してアジアでのキリスト教布教を進めた。 | 4. ルネサンスの影響で誕生したプロテスタントが、カトリックを国外へ追放するために海外進出を支援した。 |
|--|---|--|---|
- 問13 戦国時代において、各地の戦国大名が自らの領国（分国）内の武士や民衆を統制し、領国内の秩序を維持するために独自に制定した法律を何といいますか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|--------|----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 公事方御定書 | 3. 分国法 | 4. 御成敗式目 |
|----------|-----------|--------|----------|
- 問14 室町時代後期から戦国時代にかけて、各地の実力者が幕府の法に頼らず、自らの領国内を統治するために独自に制定した法律を何といいますか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-----------|----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 分国法 | 3. 公事方御定書 | 4. 御成敗式目 |
|----------|--------|-----------|----------|